

一般社団法人 沖縄県臨床検査技師会

平成 29 年度 第 1 回 定期総会議事録

日時：平成 29 年 6 月 11 日（日）13：25～14：25

場所：琉球大学医学部臨床講義棟 2 階大講義室

平成 29 年 6 月 11 日午後 1 時 25 分から琉球大学医学部臨床講義棟 2F 大講義室において定期総会を開催した。

司会：安里光宏理事（中頭病院）

司会により議長団を募ったが希望者がおらず、下記の理事会案が提示されその承認を求めたところ満場意義なくこれを承認し総会を開始した。

〈総会役員〉

議長：比嘉盛治（中頭病院）・神谷乗敏（ハートライフ病院）

資格審査委員：斎藤辰好理事（ハートライフ病院）

議事運営委員：小田部守生理事（中部地区医師会成人病検診センター）

書記：古見美也子理事（那覇西クリニック）

開会の挨拶：手登根副会長

学会参加ありがとうございます。今日は梅雨の間ですがちょうど天気も晴れ、多くの方が参加いただきました。会員が 355 名、非会員が 16 名、賛助会員と学生も含めると 420～30 名に達しており過去最高の人数となっています。沖臨技の会員数が 800 名を超え、現段階でも 820 名近くに増加しております。一時期 700 名付近で足踏みしていたところで一気に増加し、若い方も増え、当会も大きくなってきています。それでは平成 29 年度第 1 回の定期総会を開催したいと思います。みなさまからご質問なり、活発な答弁をお願いしたいと思います。

会長挨拶：松川会長

先ほど手登根副会長から報告ありましたが、会員数が 820 名近くに達するというので、日頃の私たちの活動が評価されてきており、若い方も増え、学術部を中心に研究会、研修会、講演会をやっている結果だと思います。今後ともよろしく願いいたします。またこの定期総会で活発な意見もよろしく願いいたします

資格審査委員・議事運営委員報告

資格審査：斎藤理事

平成 29 年 6 月 11 日の現在の会員数は 803 名、本日総会出席者数 130 名、委任状 405 名です。合計で総会構成会員数 535 名により過半数に達しましたので、本総会が成立することを宣言致します。

議事運営：小田部理事

議事日程を報告させていただきます。第 1 号議案を 20 分、質疑 10 分、第 2 号議案を 20 分、質疑 10 分
でお願い致します。

第 1 号議案

比嘉議長

まず第 1 号議案の審議を行います。執行部よりお願いいたします。

事業報告：松川会長

平成 28 年事業報告です。日臨技が助成している検体採取厚生労働省指定講習会第 3 回を終了いたしました。506 名が受講し、沖縄県の受講率は 65.3%となりました。(全国平均 46.1%) 今年も 9 月 17・18 日に第 4 回の講習会を本会場にて行う予定です。未受講者が 200 人をきっており、今回が最後になるかと思えます。免許の追加講習会ですのでご理解のほどよろしくお願ひします。日臨技の精度管理について宮島会長が国会にて質問されており、精度管理の法制化を目指し活躍しているところです。その原点となる病棟業務推進施設情報連絡会への取り組み、診療報酬に反映させようと進めている状況です。病棟業務推進施設は県内では浦添総合病院、ハートライフ病院、国立病院機構琉球病院、中頭病院、南部徳洲会病院と 5 施設に増えています。日臨技のホームページから申し込むことで、情報を交換し、県内・県外の各施設の病棟への取り組みを共有することができます。昨年度の新たな公益事業として禁煙講演会をちばなクリニック健康管理センターで行いました。学術部事業では県学会、新人研修会、各部門の活動を行いました。精度管理事業では新たに日本臨床検査標準協議会 (JCCLS) の共用基準説明会を開催し、去った 2 月には平成 28 年度精度管理調査結果報告会を行いました。その他の事業として 11 月に行われた沖縄県医療保健連合のなごみ会の幹事会に参加しました。第 3 回臨床検査責任者会議を行い、意見交換の場として有意義であるので今後も続けていきたいと思ひます。平成 28 年検査説明相談できる臨床検査技師育成講習会を 20 名が受講し、無事終えることができました。これは 3 年事業であり、次回は実技含めた講習会を日臨技が予定しております。沖縄県立中部病院元技師長の仲程昭子さんが叙勲を頂きましたので、その叙勲表彰受賞祝賀会と沖縄県臨床検査技師会の新年会を行いました。また熊本県臨床検査技師会に支援金として 100,000 円送金しました。内訳は沖臨技より 60,000 円募金と 40,000 円の支援金として支出しました。

総務部：手登根副会長

総務から報告致します。129・130 ページを参照ください。松川会長からの報告がありましたので、重複部分は一部省略していきたくと思ひます。昨年度は学会時の総会と年度末に計 2 回定期総会を行いました。基本的に毎月第 2 水曜日に定期理事会を行っております。責任者会議では 32 名の参加があり、情報交換が出来たかと思ひます。検体採取関する厚生労働省指定講習会も 168 名の受講があり、今年も 9 月に予定していますので、未受講の方は是非この機会に受けていただきたいです。沖臨技新年会、仲程昭子氏の叙勲表彰受賞祝賀会と同時に沖臨技功労賞として元ハートライフ病院の故具志堅善則技師に対し表彰を行いました。119 名の参加がありました。日臨技関係の情勢報告会、賀詞交歓会、全国幹事連絡会に会長が出席しております。今月の 23 日には厚生労働大臣賞を浦添総合病院の上原正邦技師が受賞することになり、表彰式には会長が同席する予定です。九州支部関係で 2 月、6 月、10 月の会議には会長をはじめ数名で出席しています。なごみ会を中心とした各医療団体の新年会に当会からも出席しております。連盟に関しては選挙もありましたので、毎月 1 回の割合で会議を行い、宮島会長の支援を行ってきました。また宮島会長の二度の来沖にも対応し、連携して盛り上げていただいております。精度保証に関しましては琉大附属病院、浦添総合病院、中頭病院、大浜第一病院、豊見城中央病院、南部病院、ハートライフ病院の 7 施設が日臨技より認証されており、ぜひ多くの施設が申請して認証されることを望みます。現時点での会員数は 803 名を超えており、今年度は 820 名ほどに達すると思われま

渉外部：運天副会長

抄録 131 ページをご覧ください。渉外は主に公益事業や他団体の活動を業務としております。第 8 回新人宿泊研修会を 7 月に開催し、毎年好評で昨年も 39 名の参加がありました。今年も 7 月 1・2 日に予定しています。締め切りが近づいていますので、早めに申し込みしていただくと助かります。なごみ会主催の第 6 回県民健康フェアに参加し、第 7 回も 8 月 20 日の開催予定です。日臨技検体採取に関する厚

生労働省指定講習会を9月に予定していますので、未受講の方は参加をお願いします。ピンクリボン活動に関しても例年通り10月に参加したいと思います。沖臨技単独の活動として臨床検査と健康展をうるま市で開催し、250名の参加があり大好評のうちに終了しています。今年度は南風原にて予定していません。健康運動療法士会主催の県民健康公開講座に共催し、骨密度測定で協力をし、参加しております。

学術部：山城副会長

学術は133～135ページを参照してください。県学会に関して昨年・本年ともに本施設を利用していますが、実習が出来る点等も含めまして、次年度も本会場で行っていきたいと考えております。精度管理に関しては来月から第33回沖縄県医師会精度管理の準備を始めていきます。学術研究会の運営では、日臨技の9部門に準じて、継続して当会も9部門14分野に展開していきたいです。昨年度の学術部の研修会は63回でした。九州でも非常に群を抜いた数であり、そのまま継続していきたいと思います。学術会議は年に6回、部門長会議を2回行っており、学術の根幹を担っており、非常に重要なため継続していきます。その他、今年度は九州卒後セミナーの生化学の沖縄開催が決定しており、11月3・4日にているので開催されますので、ぜひ各施設参加するようにお願いいたします。

比嘉議長

只今の1号議案に関して質問等ありましたら、挙手をお願いいたします。

長嶺氏

現在の精度管理の状況に関して適正になされていない為意見したいと思います。一昨年の精度管理ではCVが軒並み14%に設定されている。昨年ではBA評価に変更されてきました。BAは生理的変動評価であり、まったく相関がなく5%に設定されており、エビデンスがないまま使われています。精度管理評価というものは毎年頻繁に変更してはいけないと思います。変更するにしても5年または10年の単位で変えるべきです。重いものなので慎重に決定して欲しいと思います。精度管理は各施設からお金をもらい、評価をして返すものなので、頻繁に変更したり、正しく評価されなかったりすれば、参加施設も困ってしまいます。この件に関して資料作成し技師会に提出しますので、後程確認してください。その前に質問いたしますが、精度管理調査の趣旨・意義への考えをお聞かせください。

松川会長

精度を伸ばすために精度管理委員の方が同じ方向性で、変動係数が少なくなる様にやっていると認識しております。

長嶺氏

施設によっては、精度管理結果から自施設の評価を確認し、是正することもあるかと思います。一昨年の精度管理調査自体が適正に行われていなかったと思われるため、自施設データを是正すること自体が行えなくなっていると考えられます。昨年の5%という値は間違えた使い方をしていました。一昨年のCV16～20%という値は許容範囲を大きく超えています。また前々回、前回、今回の担当者一同で話し合ったことがなく、担当者の変更も多いです。そのためきちんと話し合いをしたいと考えています。

松川会長

結果に関してはすぐに答えることは出来ませんが、医師会にかかわる信用問題であり、重要なことです。今月医師会臨床検査精度管理委員会がありますので問題提起して考えていきたいと思います。

比嘉議長

第1号議案に関して承認ということでよければ、拍手をもって承認といたします。

第1号議案は議長がその承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

第2号議案

神谷議長

会計監査報告を監事に、会計報告を会計担当理事に報告していただきます。

会計監査報告：多和田氏

140 ページを参照ください。平成 28 年度監査報告私ども幹事は 4 月 23 日に沖臨技事務所松川会長及び役員、会計担当理事の下で監査を行いました。その内容について報告いたします。監査の報告は報告書をご覧ください。事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当会の状況を正しく示しているものと認めます。職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。計算書類及びその附属明細書の監査の結果、精度管理講習会の仕分けの一部で、通信運搬費と消耗品の混同があり訂正してもらいました。仕分けの調整なので金額の合計には影響ありませんでした。その他財産および損益の状況、全て重要な点において適切に示しているものと認めます。平成 28 年度公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告も同時に行い、定款に従い、公益目的支出計画書の実施状況を正しく示しているものと認めます。以上、監事名嘉正光、多和田真順。

会計報告：天願理事

平成 28 年度の会計報告をさせていただきます。136 ページの平成 28 年度収支決算書予算ご覧ください。経常収益計いわゆる収入が 10,043,679 円、経常費用計は 10,553,038 円、当期増減額は 509,359 円のマイナスとなっております。主な費用の増加原因としては経常費用中の事業費の謝礼金が増加しており、これは今回、検査説明のできる検査技師講習会事業と共用基準値説明会事業を新たに開催したことにより、講師への謝礼が増えたことが理由となっております。また旅費交通費の増加は日臨技検査学会、九州検査学会の座長派遣による旅費の増加です。賃借料はうるま市で行われた検査と健康展のためのレンタル料、その他イベント会場費が増加したことによります。管理費のなかの旅費交通費は役員の九州支部会への参加による旅費が含まれます。他に事務所のパソコンの買い替え、備品購入などで、消耗什器費や消耗品費が増額となっております。以上の理由で平成 28 年度は約 50 万円のマイナスとなっております。決算書の内訳は次ページの損益計算書をご参照下さい。続きまして貸借対照表ですが、138 ページをご覧ください。左側が資産、右側が負債となっております。資産合計が 11,689,709 円、負債が 8,169,348 円、正味財産計が 3,520,361 円です。内訳は 139 ページの財産目録にのっていますのでご参照ください。以上で平成 28 年度の会計報告とさせていただきます。

神谷議長

只今の第2号議案について質問がありましたら挙手をお願いいたします。ないようですので、拍手をもって承認をお願いいたします。

第2号議案は議長がその承認をもとめたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

その他

松川会長

現在宮島会長が国会で頑張っており、連盟よりお願いがありました。徳本連盟支部長よろしくお願いたします。

徳本氏連盟支部長

連盟支部長をしている徳本でございます。みなさんをお願いしたいことがあります。まずは宮島先生が国会審議のなかで臨床検査に関する質疑、問題提起を行っていただくことを報告したいと思います。本国会で臨床検査の医療法に関する改訂を行っていただきます。本日臨床検査に関する答弁をなさっている様子を、受付にあるパソコンで画像を流しています。その中で宮島会長が臨床検査技師を代表し、厚

生労働大臣、副大臣に質問を投じています。検体検査の精度管理について現段階では自主的な参加となっている精度管理を義務化し、精度管理の責任者を置くことで、データ管理、対外的な位置づけをできるようにしていきたい。また現在検体検査管理料の請求は医師の設置が基準となっていますが、精度管理責任者を置き、実績をつくり、医師の有無にかかわらず管理料請求をできるようにしていきたい。そのため連盟支部は頑張っています。政治は数の力が大切です。みなさんの将来のために検体検査管理を加算できる設置基準を色々クリアーするために精度管理責任者、その他の分野でも病院経営に貢献する形をとりたい。ぜひ連盟会員になり、宮島先生支援し、自分たちの立場を守っていきましょう。お力添えをよろしくお願いいたします。

屋嘉比氏

総会の持ち方に関してですが、今年の2月に総会において予算書がみづらく詳細もわかりづらいため質問も出にくいと意見させていただきました。また議案についてですが事前に配布していただきたいです。前回は委任状だけが先に募集され、当日に議案書が配布されたという状況があり、検討の時間がありませんでした。執行部より改善の旨の返答がありましたが、今回も改善されておりません。手順としては議案書があり、それに対する委任だと思えます。議案書と委任状の送付を同時におこなってください次回の総会ではそれをお願いします。

松川会長

締め切りを把握できなかったことにより遅れてしまい、申し訳ありませんでした。会計締めが3月のため、監査は4月になります。議案作成にも時間がかかります。その後理事会での承認を受けてから開示となります。またホームページでの開示も担当が1人な為、遅れるという現状を理解していただきたい。改善のために努力しているところです。

手登根副会長

ご意見はごもつともだと思えます。日臨技でも事前に書類を配布し、それに基づいて委任の可否をとっています。これまで慣習化していたところもあるので、今後総務を中心に改善していきたいと思えます。

神谷議長

これをもちまして第1号議案、第2号議案の審議を終了致します。また、資格審査員、議事運営委員、書記の総会役員を解任したいと思います。ありがとうございました。

比嘉議長

これで議長の任を終了とさせていただきます。どうもありがとうございました。

議長は以上をもって本日の議事を終了した旨をのべ、午後2時25分に閉会した。

文責：古見美也子

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席理事がこれに記名押印する。

平成29年6月11日

一般社団法人 沖縄県臨床検査技師会 会長 松川 正男



議長団

比嘉 盛治



神谷 乗敏



副会長 手登根 稔



副会長 山城 篤



副会長 運天 芳浩



理事 安里 光宏



理事 小田部 守生



理事 川田 勤



理事 宮城 和文



理事 與那嶺 淳



理事 伊波 敬



理事 登川 雅子



理事 瀬戸 司



理事 斎藤 辰好



理事 古見 美也子



理事 和久井 萌



理事 外間 辰敏



理事 天願 博喜



理事 山内 恵



監事 多和田 真順

